

【研究主題】

「英語が好きな児童を育てるための
外国語活動・外国語における指導の充実」



令和5年1月24日(火)
蓮田市立蓮田南小学校



目 次

1	あいさつ	1
2	研究の概要	2
3	授業研究部	5
4	環境整備部	9
5	調査研究部	14
6	研究全体のまとめ	16

1 あいさつ

蓮田市教育委員会 教育長 西山 通夫

蓮田市立蓮田南小学校におかれましては、令和4年度埼玉県英語指導方法改善事業の研究協力校として、「英語が好きな児童を育てるための外国語活動・外国語における指導の充実」と研究主題を設定し、目指す児童像を「英語が好きな児童」として、児童一人一人が楽しいと感じられる指導方法の研究を全教職員が一丸となって計画的・継続的に取り組んでいただきました。

ここに、その成果を研究紀要としてまとめられたことは、誠に喜ばしいことであり、心より敬意と感謝を申し上げます。

日本の英語学習は、リテラシーとしての言語学習をツールとして言語習慣化することが求められていると考えられます。そのためには、小・中学校の9年間を系統的に学ぶことが重要です。

本校では、英語好きな児童を育成するために進学する中学校と指導方法で連携を図り、中学校の英語の授業で使われている表現を外国語活動・外国語の授業に取り入れております。また、中学校の英語授業を参観することや、中学校と連携した校内研修に取り組み、目指す児童像の具現化に向け、先生方自身が意欲的に取り組み、大きな研究の成果を上げております。

結びにあたり、本校の研究の推進に際し、熱心なご指導を賜りました指導者の先生方、児童の学習を温かくご支援くださいました保護者や地域の皆様に深く感謝申し上げるとともに、高橋良一校長をはじめとする教職員の皆様の真摯な実践に心から御礼を申し上げ、あいさつといたします。

蓮田市立蓮田南小学校 校長 高橋 良一

現行学習指導要領で、中学年に外国語活動が導入されました。グローバル化が急速に進展し、外国語によるコミュニケーション能力は、児童が生涯にわたる様々な場面で必要とされることが想定されます。そのような中、本校は埼玉県教育委員会より令和4年度英語指導方法改善事業研修協力校の指定を受け、研究主題を「英語好きな児童を育てるための外国語活動・外国語における指導の充実」とし、まずは「英語が好き」と言える児童になるよう授業を中心に研究に取り組んでまいりました。

はじめに、同じく英語指導方法改善事業研修協力校で、本校児童の大部分が進学する蓮田南中学校の英語の授業を全教員が参観しました。また中学校の先生方に示範授業をしていただく等、たくさんの指導・助言をいただきました。小中連携が大きく進んだ1年にもなったと感じています。教員は Classroom English を積極的に使い、児童が英語でのあいづちやジェスチャーも交えながら、楽しい雰囲気の中で英語でのコミュニケーションに数多くチャレンジできるようにしてきました。学年段階を踏まえた「もっとよくなるポイント」の提示は、児童の目標や自己評価・相互評価のものさしとなり、友達や先生のアドバイスや「できていたよ」「上手くなったよ」等の称賛の言葉を受けながら、拙いながらも「英語で伝えられた喜び」を味わうことができました。結果、外国語活動、外国語の授業が「好き」と答えた児童の割合は、ある民間の調査結果を20ポイント近く上回りました。また、将来外国の方とコミュニケーションをとりたいと「思う」児童も増加しました。しかし、まだ研究を始めたばかりで課題山積です。忌憚のないご意見をいただき今後の糧としていきたいと思っております。

結びに、本研究を推進するにあたって、埼玉県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 二口法子様、東部教育事務所学力向上推進担当指導主事 柳本盛様、蓮田市教育委員会教育長 西山通夫様をはじめとする関係の先生方に、懇切丁寧にご指導いただきましたことに心より感謝申し上げ、あいさつとさせていただきます。

2 研究の概要

(1) 研究の取組

学校教育目標

生きる力（確かな学力・豊かな心・健やかな体の調和）を身に付け、心豊かでたくましい児童の育成

考える子

元気な子

仲よくする子

研究主題

英語が好きな児童を育てるための外国語活動・外国語における指導の充実

仮説

- ① 英語が楽しいと感じられる指導の充実を図れば、英語が好きな児童の育成ができるだろう。
- ② 外国語を活用できる環境を整備し、英語に親しむ機会を増やせば、英語が好きな児童が育成できるだろう。
- ③ 児童の実態を把握し、それに即した指導方法の改善を行えば、英語が好きな児童が育成できるだろう。

手立 て

① 授業スタイルの確立

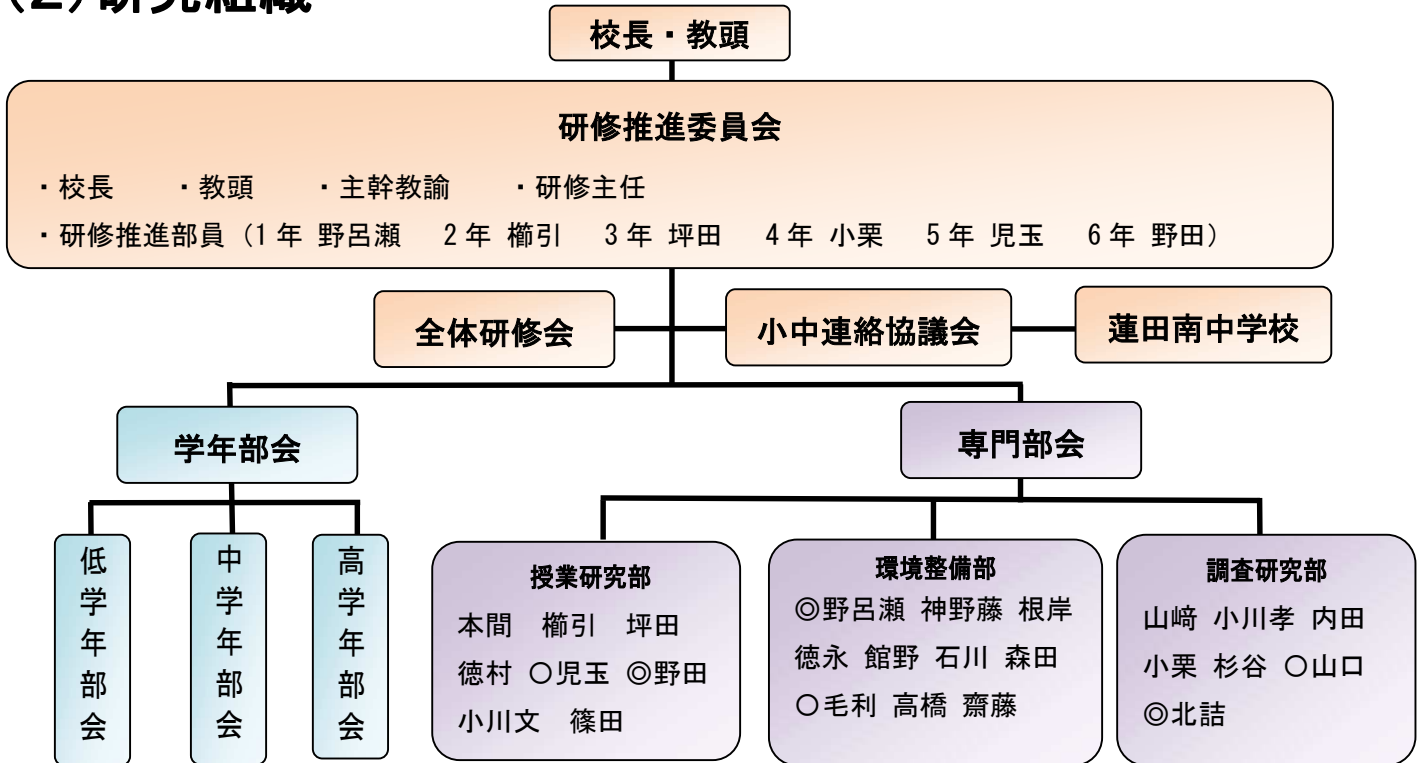
② 外国語を繰り返し楽しく学習できる掲示物の工夫
学校全体における外国語による取り組みの充実

③ 児童の実態を把握するためのアンケート
教員の意識調査

目指す児童像

英語が好きな児童

(2) 研究組織



(3) 研究の経過

◎部長 ○副部長

月	日	曜	研修形態	研修内容
5	13	金	授業参観	蓮田南中学校の授業参観
6	3	金		・1年1組
6	10	金		・2年3組
6	17	金		
5	19	木	授業公開	蓮田南中学校への授業公開 ・5年3組 児玉透教諭
7	5	火	授業研究	第1回校内授業研究会 5年生 Unit3 「What do you want to study?」 野呂瀬麻世教諭
10	12	水	授業研究	第2回校内授業研究会 (蓮田市教育委員会・東部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当学校訪問) 3年生 Unit7 「This is for you.」 坪田歩実教諭
11	11	金	授業研究	第3回校内授業研究会 5年生 Unit6 「What would you like?」 石川功多教諭
12	19	月	交流授業	蓮田南中学校からの出前授業 ・高橋裕子教諭（蓮田南中学校英語科）

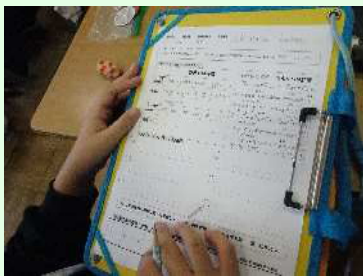


3年生 「This is for you.」 カードをおくろう。



- ・ 3年生の発達段階に即した楽しい雰囲気での授業であり、児童が意欲的に活動できた。
- ・ いつも学級で行っている活動と外国語学習を連携させたことで、学習の必然性があった。
- ・ めあてを工夫したことにより、児童が何に気を付けながら活動すればよいかの明確になった。
- ・ カンパセーションカードを活用したことで、学びを調整したり、自信をもってやりとりしたりことができ、会話を楽しむこともできた。
- ・ あいづちやジェスチャーを入れることで、思考しながら会話をする児童が多かった。
- ・ ALT が客となって店を回ったことで、全児童とやりとりすることができた。
- ・ 児童の中からやりとりの良いところを挙げさせ、さらに意識して次の活動へつなげさせた。
- ・ もう少し英語での指示が多くても児童は理解しようとするのではないかな。
- ・ ALT は、既習事項にとらわれなくて、児童とやりとりをしてもよいのではないかな。

5年生 「What would you like?」 ていねいに注文したり、値段をたずねたりしよう。



- ・ 単元のゴールを見据えて、単元計画を作成することで、児童に必要な力や指導が明確になった。
- ・ Small talk で既習事項を確認したことで、児童が自分の思いを入れながらやりとりすることができた。
- ・ 評価の多様化 (ALT から・担任から・タブレットを利用した自己評価と相互評価)
- ・ 他教科と連携することで、児童の思考を深める授業になった。
- ・ ヒントカードを作ることで、児童が学びの調整を行ったり、自信をもってやりとりをすることができた。
- ・ やりとりの中で英語で言いたかったことを ALT に質問できる時間があったのがよかった。
- ・ チャンツや Picture dictionary を授業以外で活用したことで、単語や定型文が定着していた。

手立て1 授業スタイルの確立

TT (T1、T2) の効果的な活用

英語が楽しいと感じられる授業作りをするために担任とALTの役割を分担した。担任がT1となり授業を主体的に進めることを確認し、実践を繰り返した。



<ALTの役割例>

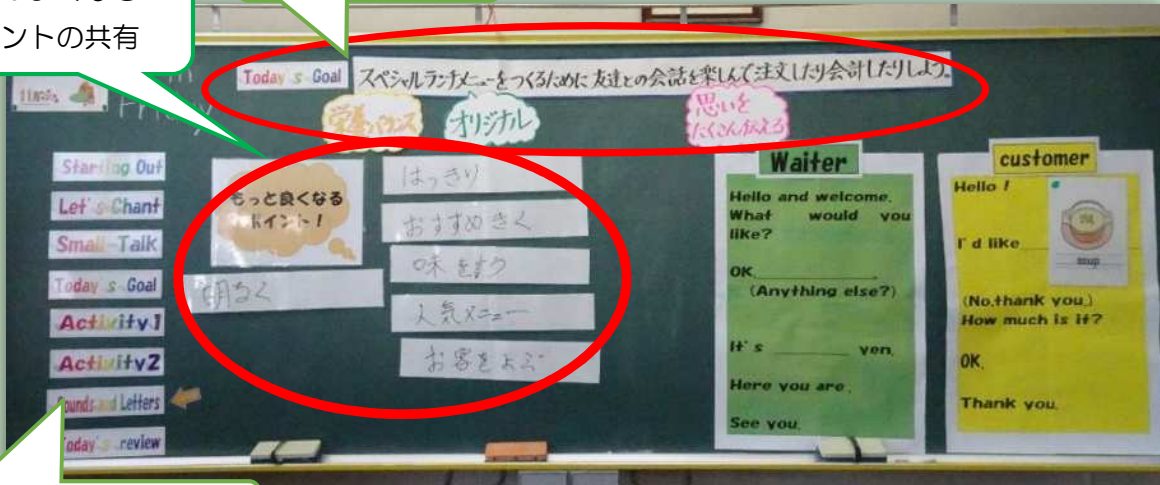
- ・ネイティブな発音
- ・児童の活動に対する感想（アドバイスやGoodポイント）
- ・母国の文化について紹介
- ・スピーキングテスト
- ・HRTがALTに聞く

単元や本時の流れが分かる板書の工夫

教師も児童も授業の見通しをもって学習にのぞめるよう、授業の流れやGoodポイントを視覚的に分かりやすい板書の工夫をした。

活動がよくなる
ポイントの共有

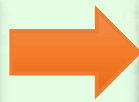
ゴールの明確化



授業の流れを視覚化

ICT 機器の効果的な活用

活動を相互評価し、次の活動につなげる

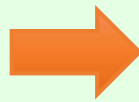


すらすらとすることができているね。Activity2 では、もう少し大きな声でやりとりができるように頑張ろう！

活動を録画したものを友達と評価
よかったところをクラス全体で共有し次の活動へつなげる

【活動中のやりとりを録画】

全体で活動場面のよかったポイントを確認



自分で学習の調整 QRコードを読み取り、正しい発音を何度も確認



友達同士と一緒に練習も！



授業の定着を図るための工夫



朝の会でチャンツの練習



授業に関するフレーズがいつでも音声で聞ける

手立て 2 言語活動の充実

思いを伝えられるための

① 目的・場面、状況の工夫



友達に感謝の気持ちを伝える
“Thank you カード” を
作るために、カードに使う「形」
をお店屋さんでゲットしたいな。



お家の人が好きなフルーツを
選んで買い物しよう。お家
の人が喜んでくれるオリジナ
ルパフェを作りたいな。

トレバイン (ALT)
ショップでしか買え
ない外国のメニュー
をゲットするぞ!

② めあての工夫

今日のめあては、「スペシャルパフェをつくるために、お店屋さんとお客さんになりきって、ほしいものをたずねたり答えたりしよう。」です。お店屋さんとお客さんになりきるには、どんな会話があるかな?

スペシャルパフェをつくるために、お店屋さんとお客さんになりきって、ほしいものをたずねたり答えたりしよう。



4年生



6年生

お世話になったピーター
先生に英語で小学校の思
い出を伝えたいな。学校行
事について英語で言える
ように頑張ろう!

③ あいづちやジェスチャー、アドリブをつけ足す

It's sweet.

Do you like basketball?

Yes, I do.



5年生

Oh,
You like basketball.



手立て3 小中の連携

小中相互授業参観

中学校との打ち合わせ



今後、小中で連携してできそうな取組の検討。

中学校の職員も研究協議に参加し、小中の意見交流をした。

小中をつなぐ Classroom English

英語のあいづち

Classroom English

①授業を始める

Let's start English lesson.	授業をはじめましょう。
How are you?	調子はどう？
What day is it today?	今日は何曜日？
What's the date today?	今日は何日？
How's the weather?	天気はどう？
What time is it?	何時？

②指示を出す

Listen. Listen to me.	聞いて下さい。
Open your textbooks to page ...	教科書ページを開いて下さい。
Close your textbooks.	教科書を閉じて下さい。
Look at the board/screen.	黒板/スクリーンを見て下さい。
Have your pencils.	鉛筆をもって下さい。
Put your pencils down.	鉛筆を置いて下さい。
Clear your desks.	机の上を片付けて下さい。
Repeat after me.	繰り返して言って下さい。
Any volunteers?	誰かやってくれる人？

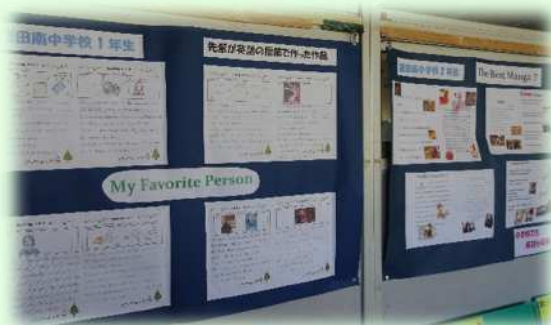


中学校で使用している **Classroom English** や **あいづち** を小学校でも使うようにした。同じものを使うことで、中学校での英語学習にスムーズに取り組むことができるようにした。

中学校の教員による体験授業の実施



中学校の先輩が作った作品を掲示



中学校の職員が小学校に来校し、6年生に対して外国語の体験授業を実施した。先輩たちの英作文の作品も紹介され、中学校での英語の学習の見通しをもつことができていた。